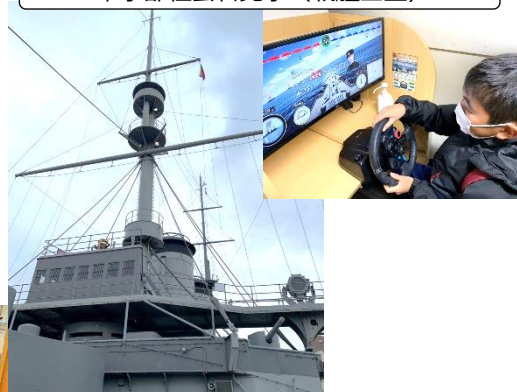


<スクールアルバム>

スポーツディ（全校生徒で思いっきり体を動かしました）



中学部社会科見学（戦艦三笠）



★文化祭★
トムとジェリーがお出迎え 魚つり じゃぼーん



毛糸で作ったラーメンもあるよ～ →



ハンガーゼロ講演会
各学部で世界の飢餓について理解を深めました



お願い・ご報告

- 11月のスクールの活動、行事等は、祝福の中で行われました。お祈り、ご協力感谢您します。
- 冬休み前23日（金）までに、机やロッカーの荷物は持ち帰ります。大きな袋などを用意して、荷物持ち帰りにご協力ください。
- 1月9日（月）～12日（木）、高等部（1、2年生）は、相生学院高等学校（兵庫県 猪名川校）でスクーリングです。前日8日（日）に出発します。また、続けて13日（金）～14日（土）に行われる全国クリスチャンスクール大会に参加します。祝福をお祈りください。
- 2月2日（木）～3日（金）、スクールリトリートを実施します。対象は、小5以上です。ダイヤモンドチャペルで活動し、宿泊は上郷森の家になります。小1～4年生は、2日（木）は、通常授業、3日（金）は、休校となります。年度当初にはなかった追加の行事となりますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。詳細につきましては、別途ご連絡いたします。
- 10月29日（土）に、スクール説明会を実施しました。5家庭からの参加があり、他にも見学や体験の希望が増えています。年度途中、来年度に向けて入学者があるようにお祈りください。また、スクールに関心のある方がありましたらお知らせください。
- TK先生は、ご家庭の事情により、11月をもって退かれました。十数年にわたり小・中学生の算数・数学、特別支援などを担当してくださいました。先生の働きに感謝し、また、ご家族の祝福をお祈りください。（事情が許されればスクールに戻ってくださると言ってくさっていますのでお待ちしたいと思います。）

祈禱課題

1. スクール関係者のすべてのご家庭にキリスト降誕の恵みが溢れますように。
2. スタッフが聖霊の助けをいただき、愛と喜びをもって指導できますように。
3. スクールの生活、学習環境が良く整えられますように。
4. スクール生がお互いを尊重し良い人間関係を作っていけますように。



のあインターナショナルスクール スクール通信 12月号

2022.Dec. 1

VOI.186

〒247-0024 横浜市栄区野七里一丁目 37-10

TEL:045-891-9982 FAX:045-895-3761

「あきらめないで祈り続けよう」

小学部 5, 6年担任 鈴木桜子

前月、スクールでは盛りだくさんのイベントがありました。生徒による各委員が企画運営したスポーツデイや文化祭。ハンガーゼロの総主事による特別授業、礼拝時の生徒祝福式など。どれも子ども達にとって大切な成長の場となりました。

今月12月はイエスキリストのご降誕を祝うクリスマスの時季。スクールでも実行委員がクリスマス会を企画し生徒達は楽しみにしています。今年でスクールクリスマス会は18回目。スクールのここまでの恵みを覚えて感謝が溢れます。

4年前の2018年には小学生がたった2人しか在籍しなかった時期もあり、寂しかったことを思い出します。仲間を沢山送ってください！と子ども達と祈る中、神様は少しずつ仲間を増やしてくださり、なんと今年は小学生だけでも創立初めての19名を超えるお友達がスクール生となり、さらに体験生が次々と送られてきています。クリスタル校舎には賑やかな声があふれ、活気に満ち、活動も生き生きとなされるようになりました。おかげ様でぐんと施設は手狭になり喜びの悲鳴をあげている毎日でもあります。

12年前2010年にこの野七里のクリスタルチャペルに移動しましたが、その前は、平和台の教会の一角や住宅の中の一軒家を借りていました。畳の上に机を並べ勉強している時にコロコロと鉛筆が落ちることもしょっちゅう。寒い冬には、お母さんたちが湯たんぽを提供してくれて、それを抱えて授業したり。楽しい思い出も沢山ありましたが、みんなで祈り、イエス様と共に苦勞を乗り越え今の丈夫な建物、立派な施設で生活できるようになりました。スクール創立時、よく月井校長からこう励まされていました。「スクールは施設的にも欠けがあります。しかし神様は必ず私たちの創設の志を成し遂げてくださいます。大切なことはあきらめないことです。私達を成長させ、豊かな実をならせてくださいます。」そして今クリスタルチャペルで授業できる恵みに与っています。主に頼る信仰も育てられています。

さて、さらにここから今の施設の欠けを主に求める時です。もっと沢山の仲間が増やされ、もっと生き生きとした活動が展開できるよう。落ち着いて静かに授業ができるよう。スタッフも生徒もほっとできる空間が与えられるよう。音楽する部屋、雨でも体育ができる部屋。皆で祈っていきましょう。あきらめないで祈り続け、取り組むのなら、祈りは確かにきかれます。

“この宮のこれから後の栄光は、先のものにまさる。この場所にわたしは平和を与える。一万軍の主のことば。” (ハガイ 2:9)

私たちの罪の身代わりとなるために御子イエスをお与えになったほどに、私たち一人ひとりを愛されている神は、天上の宝をもって私達を満たしたいと、すでに祝福を注いでおられます。私達は貧乏ではなく、富んでいます。暗闇を照らすまことの光に導かれ主とともに恵みの中、愛の御手の中を歩んでいます。新しいところが開かれていきます！その期待と希望をもって、あきらめないで子ども達と共に神に祈り取り組んでいきましょう。

“信じるなら神の栄光を見る・・・” (ヨハネ 11:40)

12月のカレンダー

日	月	火	水
4日	5日 ←高等部入学願書(一次) 受付期間(～19日)	6日	7日 合同礼拝(1限)
11日 クリスマスマーケット (15時30分～18時30分 本郷台駅前)	12日	13日	14日 学部別礼拝(1限) 特別授業
18日	19日 → S先生誕生日	20日	21日 合同礼拝・暗唱聖句発表(1限)
25日	26日 ← Kさん誕生日	27日	28日
26日(月)～1月6日(金)冬休み			

- ・ 5日(月)～19日(月)、2023年度高等部入学願書(一次)を受け付けます。高等部に進学を希望される方は、願書を提出してください。入学試験は、2月1日(水)です。
- ・ 10日(土)、11日(日)15時30分～18時30分、本郷台駅前クリスマスマーケットが行われます。本郷台キリスト教会を始め、栄区内の6教会が合同で開催します。スクールは、小4～6が10(日)オープニングステージでハンドベル演奏をします。また、中高HOPE生・スタッフが準備・ブースの手伝い等の奉仕をします。保護者の方々のバザーのお手伝いも募集しています。皆様ご家族、お知り合いの方を誘ってぜひ参加してください。
- ・ 14日(水)、“互いの理解”のために、特別授業を行います。栄区社会福祉協議会のご協力により、出前授業をさせていただきます。2限に小1～4、3限に小5以上です。良い学びの時となるようお祈りください。
- ・ 17日(土)9時30分～、保護者・スタッフ清掃を行います。年末にあたり日常の清掃では行き届かないところを皆さんで清掃し、終了後、交流の時をもち、11時30分終了の予定です。ぜひご参加ください。
- ・ 2日(木)1、2限に通常授業を行い、3～5限にスクールクリスマス会を行います。実行委員会が企画に取り組んでいます。詳細は後日お知らせいたします。祝福をお祈りください。
- ・ 23日(金)6限に大掃除をします。23日(金)で年内の授業・昼食は終了です。
- ・ 26日(月)～1月6日(金)は冬休みになります。健康に気を付け、有意義に過ごしてください。1月10日(火)から通常授業・昼食を開始します。
- ・ 保護者、スタッフ向けバイブルタイムは、8(木)、15(木)の2回です。13時15分からエスペランサの小屋にて行います。

今月のみことば(暗唱聖句)

「今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになりました。この方こそ主キリストです。」ルカ2:11

“For there is born to you this day in the city of David a Savior, who is Christ the Lord.” Luka 2:11

英語でも覚えましょう。是非ご家庭でもお子さまを励ましてあげてください。

木	金	土
1日 N先生誕生日	2日 委員会活動	3日
8日 保護者、スタッフ向けバイブルタイム	9日 クラブ活動	10日 クリスマスマーケット (15時30分～18時30分 本郷台駅前)
15日 保護者、スタッフ向けバイブルタイム M先生誕生日	16日 クラブ活動	17日 保護者・スタッフ特別清掃 (9時30分～11時30分)
22日 スクールクリスマス会 O先生誕生日	23日 授業・昼食終了 大掃除(6限)	24日
29日	30日	31日
		▶
1月10日(火)から通常授業・昼食開始		



子育てnote

先日、新潟に、ある教会を訪問してきました。以前から訪問を依頼されていたので準備してしてくれたようで、私たちが家に着くとすぐに、「瓢湖」と呼ばれる湖に案内してくれました。そこは毎年、冬が近づくと、シベリアから白鳥たちがやってきて、冬を過ごします。白鳥たちは、日中は新潟平野中に広がり、あちこちの田んぼでグループごとに餌を探して過ごし、夕方になると、その湖に集まってきて夜を過ごします。夜が迫る中、湖面一面に次から次へと白鳥の群れが舞い降りてきて、そこは白鳥の湖になるのです。白鳥たちは、ここで子供を産み、子育てをして暖かくなると、その子供達と一緒に、またシベリアに向かいます。その湖の周りがよく整えられているのを見ると、新潟の人たちが街中で、このシベリアからの白鳥たちを歓迎しているのが、よく分かります。今、何羽の白鳥たちがやって来ていて、そこで生活しているのかを、一羽ずつ数えている人たちがいるようで、その日は5000羽以上の白鳥がそこにいたのですが、一桁の数まで正確に表記されていました。

私たちも、一人ひとりの存在を、心から受け入れ、歓迎し合いたいものだと思います。一日が新しく始まる時に、私たちは、お互いの存在を心から受け入れ、歓迎していますよ、という気持ちを表現するために、挨拶をします。それぞれのご家庭では、いかがでしょうか。朝起きて、始めて会った時に、何か質問や疑問や要求から始まってはいないでしょうか。まず挨拶をして、(できるなら抱きしめてあげて、)あなたは、この世界にとっても大切な存在として生まれ、私にとってとても大切な存在として、あなたは私たちと共に生活しているのですよ、というメッセージを、まず体で表現しておられるでしょうか。ともすると、昨日の延長上の今日だし、あなたがそこに存在しているのは当たり前、というような雰囲気、相手の存在の尊さを無視するような言動や行動から始まっていないでしょうか。あちこちで言われることではありますが、挨拶が大切です。まず家庭の中でお互いを受け入れ、歓迎し合ってから、一日を始めたいと思います。

校長 月井博

